

「ママパパが息抜きできる場所の創出のためにつながりをつくる」

保護者が息抜きできる居場所づくり



子育ては孤独になりやすいため、
気軽に交流ができるような保護者が息抜きできる居場所をつくる

現状の問題・課題

- ①地域のつながりが希薄
- ②子どもに関して共通の話題で話せる場所がない

参考事例・備考

- ・コミュニティスクールの活動のひとつに保護者が関わりたい
→保護者にとっても居場所になる
- ・「誰でも食堂」としての位置づけ
- ・保護者がこども食堂などに関わる
- ・現場の声を届ける⇒活動の質を高める
- ・色々な大人が関わることで地域全体で子育てができる

各主体の役割・取組

市民

- ・子育て支援情報をSNSを活用して発信
- ・地域内で「保護者」的な役割を求める
- ・回覧板とかでお年寄りの力を借りたい！アピールしていく
- ・若者の力（学生や地域の若者）のボランティアを募る

企業

- ・企業内に子育てなどの相談できるスペースを設ける
- ・地域とつながる窓口になってくれるような担当者を考える/作ってもらう

- ・こども食堂の活動範囲を広げる（保護者の居場所づくりも目的に）
※こども食堂の負担が増える課題がある
- ・こども食堂→こども&大人食堂
- ・こどもを通じて大人もつながることができる活動をしている団体とつながり、協力する

子育て支援団体